

近畿中央呼吸器センターに入院中の患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、カルテに記載された情報を収集してまとめることによって行いますが、患者さんの個人情報については配慮しながら行います。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 呼吸器悪性腫瘍患者における呼吸困難に対する室温低下の効果を調べる前向き観察研究

[研究の目的] 呼吸器がん患者さんの呼吸困難が病室の室温が下がることで和らぐかどうかを調べることが目的です。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2023年12月から2024年5月の期間に近畿中央呼吸器センターの緩和ケア病棟に入院された、呼吸器がんの患者さんで、呼吸困難緩和目的にエアコンの設定温度を変えて病室の室温を下げた方が対象となります。

●利用するカルテ情報

年齢、性別、がんの種類、喫煙歴、呼吸不全の有無、全身状態、呼吸困難の原因、オピオイドの種類と使用量について、呼吸困難の程度、呼吸数、酸素飽和度、酸素投与量、酸素吸入装置、室温、寒気や不快感、咳の程度の情報を利用させていただきます。呼吸困難の程度、呼吸数、酸素飽和度、酸素投与量、酸素吸入装置、室温、寒気や不快感、咳などの程度については室温を下げた後の情報も利用させていただきます。この研究のために、特別な治療や介入は行いません。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解頂けない場合は、以下にご連絡ください。なお、その場合においても患者さんが診療上不利益をこうむることは一切ありません。なお、試験終了後のご連絡には申し訳ありませんが対応できません。

[問い合わせ先]

大阪府堺市北区長曾根町1180番地

近畿中央呼吸器センター 内科 岩橋 佑樹

電話 072-252-3021 FAX 072-251-1372